

第 1 期

運用報告書(全体版)

ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2024年6月28日から2045年6月12日までです。	
運 用 方 針	SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、主として米国のNASDAQ上場株式(これに準ずるものを含みます。)を投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主 要 投 資 対 象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド	米国のNASDAQ上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投 資 制 限	当ファンド	マザーファンドの受益証券の投資割合には制限を設けません。
	SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)の投資割合には制限を設けません。外貨建資産の投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎年6月12日および12月12日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブファンド

【2024年12月12日決算】

受益者の皆様へ

素素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブファンド」は、2024年12月12日に第1期決算を迎えましたので、設定以来の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【ホームページ】

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		NASDAQ総合指数 (配当込み) 〔 円 換 算 後 〕		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	み 期 騰 落 中 率	(参考指数)	騰 落 中 率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2024年 6 月 28 日	10,000	—	—	3,501,903.4050	—	—	—	538
1期(2024年12月12日)	10,385	0	3.9	3,729,106.0800	6.5	98.1	—	1,660

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。
(注) NASDAQ総合指数(配当込み)〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。
NASDAQ総合指数(配当込み)〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)
(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

Nasdaq®は、Nasdaq, Inc. またはその関連会社(以下、Nasdaq, Inc. およびその関連会社を「Nasdaq社」と総称します)の登録商標であり、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社が使用許諾を受けています。Nasdaq社は、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社が設定するアクティブ・ファンドの運用プロセス、または当該ファンドのマーケティングまたは取引に関連して、いかなる関係も責任も負いません。当該アクティブ・ファンドとその運用プロセスの合法性または適格性はNasdaq社によって保証されたものではありません。当該ファンドは、Nasdaq社によって発行、承認、販売、または販促されるものではありません。また、Nasdaq社は、当該ファンドに関していかなる保証も行わず、責任を負いません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

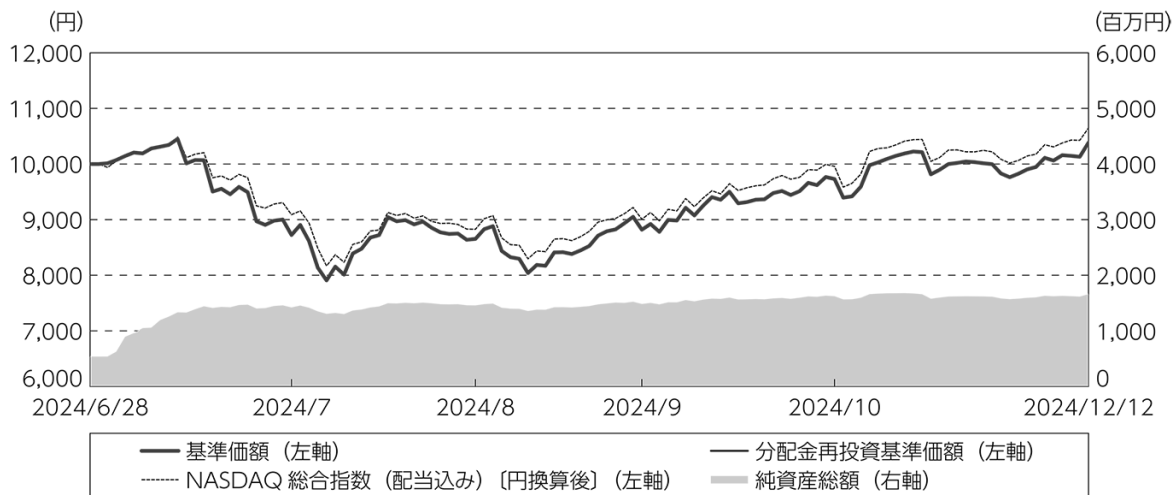
年 月 日	基 準	価 額		NASDAQ総合指数 (配当込み) 〔 円 換 算 後 〕		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(設定日)	円	%	%	ポイント	%	%	%
2024年 6 月 28 日	10,000	—	—	3,501,903.4050	—	—	—
6 月 末	10,000	0.0	0.0	3,501,903.4050	0.0	—	—
7 月 末	8,724	△12.8	△12.8	3,183,055.4324	△ 9.1	96.9	—
8 月 末	8,654	△13.5	△13.5	3,091,187.5040	△11.7	97.5	—
9 月 末	8,820	△11.8	△11.8	3,154,164.5786	△ 9.9	97.8	—
10月 末	9,731	△ 2.7	△ 2.7	3,487,555.7892	△ 0.4	98.4	—
11月 末	9,763	△ 2.4	△ 2.4	3,507,814.7662	0.2	97.9	—
(期 末)							
2024年12月12日	10,385	3.9	3.9	3,729,106.0800	6.5	98.1	—

(注) 騰落率は設定日比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年6月28日～2024年12月12日)



設定日：10,000円

期 末：10,385円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 3.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、NASDAQ総合指数(配当込み)[円換算後]です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2024年6月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。(以下同じ。)

〇基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・業種配分では、メディア・娯楽、自動車・自動車部品、一般消費財・サービスなどがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、TESLA INC、META PLATFORMS INC-CLASS A、APPLE INCなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・業種配分では、半導体・半導体製造装置、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス、エネルギーなどがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、APPLIED MATERIALS INC、LAM RESEARCH CORP、SUPER MICRO COMPUTER INCなどがマイナスに影響しました。
- ・米ドルの対円での下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年6月28日～2024年12月12日)

米国株式市場は上昇しました。設定日から2024年8月上旬にかけては、米大統領選挙の動向や半導体規制の先行きが懸念されたほか、軟調な米雇用統計などを受けて、市場では急速に景気減速が織り込まれ、米国株式市場は下落しました。その後は、景気減速への過度な警戒感が後退したことや、消費者物価指数（CPI）等でインフレ率の鈍化が示されたことが好感され、米国株式市場は反発しました。9月に米連邦準備制度理事会（FRB）による0.5%の利下げが実施されると市場ではリスクオンの動きが広がったほか、11月の米大統領選挙後にトランプ次期大統領の政策に恩恵を受ける銘柄を物色する動きが強まり、米国株式市場は一段高となりました。このようななか、NASDAQ総合指数（配当込み）は史上最高値を更新する展開となりました。

為替市場では、米ドル安／円高が進行しました。設定日直後は160円台で推移した場面がありましたが、2024年7月中旬以降は米国の利下げや日本の利上げ観測が高まるなか、投資家の円売りポジション縮小が加速し、大幅に円高が進行しました。9月中旬には140円近辺となりましたが、FRBの大幅な利下げを受けて米国経済の先行き見通しが改善したことや、トランプ次期大統領の政策がインフレを押し上げるとの見方などから、期末にかけて150円台まで持ち直しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年6月28日～2024年12月12日)

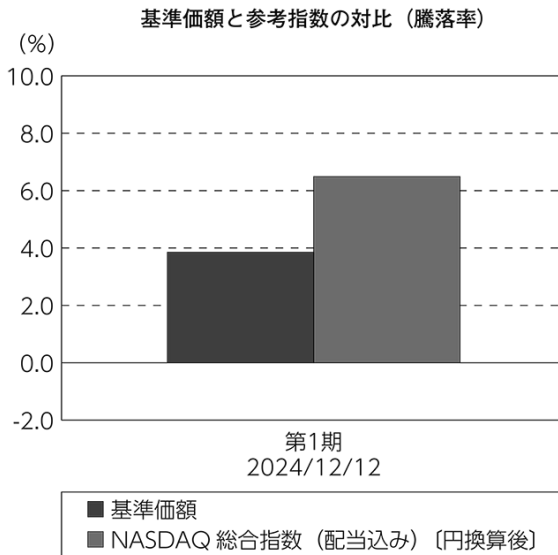
当ファンドの運用はマザーファンドを通じて行い、実質株式組入比率を高位で推移させました。

マザーファンドにおいては、運用方針に則り、人工知能（AI）による投資候補銘柄の予測リターン順位を基に、定量アプローチによるリスクコントロールを行い、ポートフォリオを構築しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持しながら、月毎にAI予測や定量データの変化を基にポートフォリオを見直しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年6月28日～2024年12月12日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、NASDAQ総合指数（配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

(2024年6月28日～2024年12月12日)

当期の分配金につきましては、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 1 期
	2024年6月28日～ 2024年12月12日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	562

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

米国株式市場は、引き続きトランプ次期大統領の政策が追い風となる銘柄への物色が続き、底堅い動きを想定します。2024年12月17-18日に開催される米連邦公開市場委員会（FOMC）の通過後は、休暇シーズンで市場参加者が減少し、もみ合いの動きを予想します。2025年以降は、関税引き上げによる通商摩擦の激化が懸念されるものの、FRBによる利下げや良好な企業業績への期待感から、堅調な値動きを想定します。

当ファンドの今後の運用につきましては、マザーファンド受益証券への投資を通じた実質株式組入比率を高位に推移させる方針です。

マザーファンドの運用につきましては、運用方針に則り、AIによる投資候補銘柄の予測リターン順位を基に、定量アプローチによるリスクコントロールを行い、ポートフォリオを構築する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 6 月28日～2024年12月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(33)	(0.354)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(9)	(0.096)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.063	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0.063)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.036	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	52	0.560	
期中の平均基準価額は、9,282円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

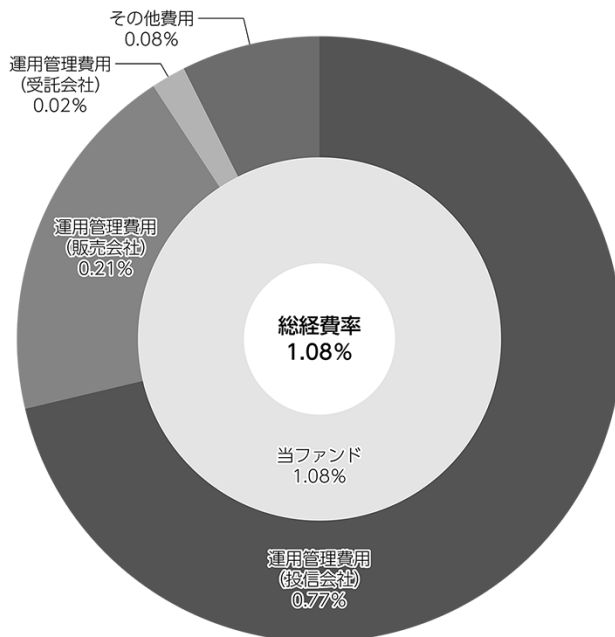
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2024年 6 月28日～2024年12月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
SBI 岡三 NASDAQ AI アクティブマザーファンド	1,742,581	1,733,541	163,750	153,909

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率 (2024年 6 月28日～2024年12月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	SBI 岡三 NASDAQ AI アクティブマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,459,074千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,476,903千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.34

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等 (2024年 6 月28日～2024年12月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月12日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
S B I 岡 三 N A S D A Q A I アクティブマザーファンド		千口 1, 578, 830	千円 1, 648, 298

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年12月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド	千円	%
	1,648,298	98.0
コール・ローン等、その他	33,281	2.0
投資信託財産総額	1,681,579	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,645,773千円）の投資信託財産総額（1,648,224千円）に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝152.40円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,681,579,697
コール・ローン等	33,280,859
SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド(詳細額)	1,648,298,672
未収利息	166
(B) 負債	21,376,538
未払解約金	14,636,445
未払信託報酬	6,652,040
その他未払費用	88,053
(C) 純資産総額(A－B)	1,660,203,159
元本	1,598,715,375
次期繰越損益金	61,487,784
(D) 受益権総口数	1,598,715,375口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,385円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0385円です。
(注) 当ファンドの当初設定元本額は538,257,722円、期中追加設定元本額は1,546,400,095円、期中一部解約元本額は485,942,442円です。

○損益の状況 (2024年6月28日～2024年12月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	13,492
受取利息	13,492
(B) 有価証券売買損益	96,449,135
売買益	108,920,365
売買損	△ 12,471,230
(C) 信託報酬等	△ 6,740,093
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	89,722,534
(E) 追加信託差損益金	△ 28,234,750
(売買損益相当額)	(△ 28,234,750)
(F) 計(D＋E)	61,487,784
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	61,487,784
追加信託差損益金	△ 28,234,750
(配当等相当額)	(268,181)
(売買損益相当額)	(△ 28,502,931)
分配準備積立金	89,722,534

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 収益分配金

決算期	第1期
(a) 配当等収益(費用控除後)	3,300,735円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	86,421,799円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	268,181円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	－円
分配対象収益(a＋b＋c＋d)	89,990,715円
分配対象収益(1万口当たり)	562円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年12月12日現在)

<SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド>

下記は、SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブマザーファンド全体(1,578,830千口)の内容です。

外国株式

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
AMAZON.COM INC	30	706	107,626	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLIED MATERIALS INC	11	191	29,235	半導体・半導体製造装置
COMCAST CORP-CLASS A	2	10	1,658	メディア・娯楽
COSTCO WHOLESALE CORP	3	388	59,271	生活必需品流通・小売り
META PLATFORMS INC-CLASS A	10	662	100,952	メディア・娯楽
GILEAD SCIENCES INC	19	180	27,481	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL A	8	167	25,461	メディア・娯楽
KLA CORP	2	159	24,325	半導体・半導体製造装置
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	5	156	23,874	消費者サービス
NVIDIA CORP	67	942	143,562	半導体・半導体製造装置
OLD DOMINION FREIGHT LINE	6	125	19,071	運輸
QUALCOMM INC	0.7	11	1,705	半導体・半導体製造装置
ADVANCED MICRO DEVICES	2	38	5,851	半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	0.42	222	33,879	消費者サービス
CINTAS CORP	7	150	22,988	商業・専門サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	1	21	3,330	半導体・半導体製造装置
FASTENAL CO	16	126	19,326	資本財
INTUIT INC	3	230	35,154	ソフトウェア・サービス
ON SEMICONDUCTOR	17	116	17,682	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	5	158	24,093	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	3	362	55,237	メディア・娯楽
SYNOPSYS INC	2	150	22,865	ソフトウェア・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	0.4	21	3,313	ヘルスケア機器・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	3	155	23,693	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	1	149	22,820	一般消費財・サービス流通・小売り
PEPSICO INC	2	40	6,140	食品・飲料・タバコ
MICROSOFT CORP	15	714	108,865	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	41	1,026	156,420	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ADOBE INC	4	266	40,647	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC	7	42	6,527	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BROADCOM INC	35	653	99,561	半導体・半導体製造装置
FORTINET INC	15	154	23,532	ソフトウェア・サービス
TESLA INC	15	639	97,490	自動車・自動車部品
PALO ALTO NETWORKS INC	4	194	29,630	ソフトウェア・サービス
T-MOBILE US INC	11	273	41,748	電気通信サービス
BAKER HUGHES CO	29	126	19,289	エネルギー
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	4	162	24,726	ソフトウェア・サービス
CONSTELLATION ENERGY	6	142	21,742	公益事業
APPLOVIN CORP-CLASS A	4	168	25,616	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	8	144	21,991	消費者サービス
ALPHABET INC-CL C	7	155	23,743	メディア・娯楽
ATLASSIAN CORP-CL A	4	135	20,635	ソフトウェア・サービス

SBI 岡三 NASDAQ AIアクティブファンド

銘柄		当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) LINDE PLC		百株 0.85	千米ドル 37	千円 5,706	素材
合 計	株 数 ・ 金 額	456	10,685	1,628,483	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43	—	<98.8%>	

- (注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
- (注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

SBI 岡三 NASDAQ AI アクティブマザーファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国のNASDAQ上場株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国のNASDAQ上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）の投資割合には制限を設けません。 外貨建資産の投資割合には制限を設けません。

※当ファンドは第1期決算を迎えていないため、開示できる情報はございません。